

浅口市立金光中学校 令和5年度 学力・学習状況調査結果の概要 令和5年10月26日公表

全国学力・学習状況調査の概要	
学 力 面	学 習 状 況 面
<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国語では漢字の読み書きや選択問題に強みがある</li> <li>○数学では穴埋めの証明や説明が比較的できている</li> <li>○英語では英文を読み、自分の意見や理由を書く問いで正答率が高い</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲国語では情報をまとめたり説明したりする問いで正答率が低い</li> <li>▲数学では説明を自分の考えで書く問いを苦手としている</li> <li>▲英語では説明を聞いたり読んだりして、内容を理解することに困難さを感じている傾向がある</li> </ul>	<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動がよく行われている</li> <li>○聞いたり読んだりしたことについて英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動がよく行われている</li> <li>○家で自分で計画を立てて勉強している割合が高い</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲ICT機器の使用頻度は全国・県平均より低い</li> <li>▲ICT機器が勉強に役立つと思っている生徒の割合が全国・県平均より低い</li> <li>▲自分にはよいところがあると答えている生徒の割合が全国・県平均より低い</li> </ul>

岡山県学力・学習状況調査の概要	
学 力 面	学 習 状 況 面
<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国語では「書くこと」と漢字の読み書きの正答率が高い</li> <li>○数学では「数と計算」「図形」「データの活用」など各分野で正答率が高い</li> <li>○英語では身近な話題で繰り返し習得した英文については小学校の外国語活動の成果が見られる</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲国語では「書くこと」の正答率が高い反面の無回答率が高い</li> <li>▲数学では文章の読み取りや、自分の考えを説明するような問いを苦手としている</li> <li>▲英語では対話の内容を聞き取り、適切に応答する内容で正答率が低い</li> </ul>	<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家で自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合が高い</li> <li>○家でのコンピューターゲーム使用時間が短い</li> <li>○話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができている割合が高い</li> <li>○授業で学んだことを他の学習や生活に生かしている生徒の割合が高い</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲将来の夢や目標を持っている生徒の割合が低い</li> <li>▲難しいことでも失敗を恐れないで挑戦している生徒の割合が低い</li> <li>▲自分が住んでいる地域が好きであるに対して肯定的な回答の割合が低い</li> </ul>

改 善 策

学 校 で の 取 組

- 校内研究主題に即して、全教科で表現活動に重点を置いた指導の方向性をもつ
- 国語 ・情報を活用し、自分で判断して答えるような問いに粘り強く答えることができるよう指導する
- ・文章構成、表現効果、心情の読み取りの力を付ける
  - ・自分なりの考えを答えることができるよう、自信を持てるようにする
- 数学 ・生徒同士で説明を作り上げる授業展開
- ・日々の授業で自分の考えを表現する場面を意図的に増やしていく
  - ・読み取りにくい問題に対して線分図や図を用いながら説明する
  - ・根拠を持って解答するよう日頃から伝える
- 英語 ・授業始めのコミュニケーション活動を通して、基礎基本の復習、習得を図る
- ・聞くことに重点を置きながら、バランスよく4技能を育成する
  - ・無回答を減らせるよう、普段から日常的に表現活動を組み入れていく

一貫教育金光学舎での取組

- 中学校の定期試験期間に合わせて家庭学習強化週間(「家庭学習がんばりカード」)を実施して、学習習慣・読書週間の確立を図る
- 生活習慣強化週間「早ね!早おき!朝ごはん!金光 学力アップ大作戦」を行い、メディアコントロール力の伸長を含めた生活習慣の改善・定着を図る
- 金光地区学校運営協議会の目指す子ども像「広い視野と思いやりの心をもった、心身共に元気で明るく前向きな子」を設定し、共通理解のもと各教科・領域において連続した取組を実践する。

家庭・地域へのお願い

- 「家庭学習がんばり週間」を活用し、計画的な家庭学習の仕方についてアドバイスや励ましをお願いします。
- メディアに触れる時間を定め、毎日守ることができるようにお願いします。
- 家族間の挨拶や和やかな会話を増やし、学校であった話を聞くことや頑張りを認める声かけをお願いします。